

現行計画（期間：R3.4～R8.3）

男女でつくる幸せあふれる奈良県計画

（第4次奈良県男女共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画）

【基本理念】

奈良で働き暮らす男女が自らの力を最大限発揮して、ひとりひとりの幸せを実現し、発展する奈良県を目指す。

【基本目標】

「ワーク・ライフ・シナジー」の視点に立ち、仕事でも、生活でも、自分らしく力を発揮し、幸せを感じられる男女を増やす。
固定観念の払拭など社会全体の意識の変化を促し、誰もが働きやすく暮らしやすい活力ある奈良県をつくる。

新計画（期間：R8.4～R13.3）

「名称の検討」

（第5次奈良県男女共同参画計画・第3次奈良県女性活躍推進計画）

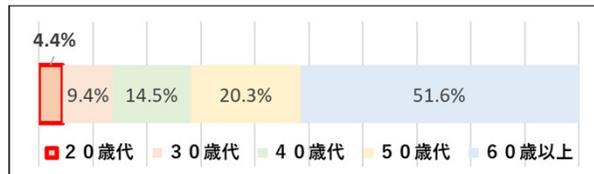
基本理念、基本目標等については、「奈良県こどもまんなか未来戦略」の基本理念等も参考に、今後検討を進める。

R6.10策定 『奈良県こどもまんなか未来戦略』の基本理念
すべてのこども・若者が、将来に夢と希望を抱きながら、個性や多様性が尊重され、ひとしくすこやかに成長し、幸福生活を送ることができる、あたたかい奈良県を目指す。

新計画策定のポイント（案）

1. こども・若者の意見を反映

○ 現在実施中の県民調査の回答状況



- 未来を担う、こども・若者の意見を聴取し、反映した計画とする。
- 無作為抽出調査に加え、大学生等からの意見聴取を実施する。
- 「こどもまんなかクラブ」を活用し、こどもの意見を聴取する。

2. 策定時から関係機関と連携

- ジェンダー平等を達成するには、あらゆる機関における取組が必要
- 今年度から、県庁内にジェンダー平等推進PTを立ち上げ、県、市町村、企業、教育委員会が連携した取組を実施中。

- 新計画の策定段階から、企業、市町村、教育機関と積極的に対話し、意見を求め、その意見を可能な限り反映することにより、実効性のある計画とする。

3. 推進体制の見直し

- 現在は、知事を本部長とする「奈良県男女共同参画推進本部」及び「幹事会」を組織。
- 昨年度、知事を本部長とする「奈良県こども・子育て推進本部」の内部組織として、「ジェンダー平等推進PT」を設置し、新たに「奈良県こども・子育て推進アドバイザー[ジェンダー平等推進担当]」として小安美和氏を選任。

- 「奈良県男女共同参画推進本部」、「幹事会」と「奈良県こども・子育て推進本部」、「ジェンダー平等推進PT」の関係を整理し、実効性のある推進体制を構築する。